



真宗大谷派 存明寺通信

No.180

2017年（仏暦2548年）9月9日発行

無明長夜の燈炬なり

智眼くらしとかなしむな

生死大海の船筏なり

罪障おもしろとなげかざれ

親鸞 正像末和讃

仏さまの教えは

まるで暗くて長い夜を

照らしつづける光のようだ

「何も見えない…」と

悲しむだけで終わってはいけない

仏さまの光は

まるで大荒れの広い海を

どつしりとわたる船のようだ

「罪深く悪重い…」と

嘆くだけで終わってはいけない

この教えに出会ってほしい

出会わずに終わってはいけない

（訳：酒井義二）

特集 青年のつどい2017



写真提供：高橋昭彦さん（存明寺世話人）

存明寺HP、随時更新中 親鸞と出会うお寺

<http://www.zonmyoji.jp>

特集 青年のつどい

誰もが皆
生きる確かさを
求め続けている

このつどいは存明寺のご遠忌^{えんぎ}企画として二〇〇七年に始まった動きです。「お寺に青年層の参詣は少なく」という現実を打破するための実践課題として始まりました。
 紆余曲折^{うよきよくせつ}がありました。二〇一四年頃からお寺で出会った青年男女たちがスタッフになって

くれました。

スタッフ会の開催に力を入れ、お互いの声を聞きあい、お互いの思いを形にすることになりました。その結果、「お寺になじむ」ということをテーマに、コンサートやバーベキューを行なうようになりました。

人と人が出会い、ふれあい、深くつながっていく入口のようなつどいを目指しています。

ここ数年の参加者は四〇名前後、そのほとんどがお寺の様々な場でお会ってきた人々です。子育てサロン・こども食堂・グリーンケア・青年のつどい、もちろん初

対面の人々もおられます。

今まで出遇^{であ}った人々との総決算、そして今後出遇^{であ}っていくスタートとしての「青年のつどい」。そんな出会いの場となりつつあります。次回は是非あなた様も…。

第一部 青年のつどい

仏教讃歌を歌おう^{ぶつぎょうさんか}

うきばくんのつどい^{ほうわ}

じゅしよくの紙芝居

大樹のヒップホップダンス

第二部 バーベキュー

一真の3曲コンサート

スイカタイム・花火タイム

ファイナーレ

◆寄贈

金香炉^{きんこうろ} 三つ

願主 星野サキ子殿

二〇一七年七月十六日

※厚く御礼申し上げます。



→ 仏教讃歌を歌おう



→ うきばくんのつどい



→ じゅしよくの紙芝居



→ 酒井大樹くんヒップホップ



→ 参加者の皆さん

青年のつどい 2017

ひびく感想文

*タンゴが流れてきたとき、リゾートにいるかのような気持ちになりました。かずまさんサイコー。来年も屋外だといいなー。

(T 女性 40代)

*来年こそは、車でいかなーい。

(KAZUMA 男性 40代)

*住職の紙芝居、絶妙な読みっぷりに感動しました。もっと見たいです。青年のつどいをもって今年の夏が終わってしまった気がします。

(あやさん 女性 60代)

*みんな参加者、みんなスタッフ、みんなの居場所、そして自分の居場所。だから来年も会おう、だから来年も会いたい。行ってもいいですか？是非とも必ず来てください!!みんなで創る青年のつどい、待ってます、2018年8月25日、存明寺で!

(高橋昭彦 男性 60代)

*久しぶりの青年の集いへの参加楽しかったです。昔は汗だくになって肉を焼いていた私。今ではふんぞり返って食っているばかり。いつの間にか壮年となった私。でも、お仲間がまわりにもたくさんいたのでほっとしました。いつまでも若くあ

りたい。気持ちだけは・・・。

(釈導行 男性 50代)

*このたび私の人生初の法話を皆さん真剣に聞いてくださって嬉しかったです。私の人生においてこの経験は人生の土台・中心となることと思います。大切なプレゼントをいただいた一日でした。ありがとうございました。(うきばくん)

(うきばくん)

*本堂で足を蚊にさされ、実は司会に集中あまり出来なかった司会者。あとで見たらかき傷が真っ赤になってた!(おとみ)

◆秋のお彼岸法要

9月23日(土)

11時と13時(2回開催)

場所: 存明寺本堂

内容: 正信偈の法要・お話

お話: 武田紀美さん・岸木勉さん

酒井義一住職

参加費: 無料

※毎回40分ほどの法要です。

※どうぞご自由にご参詣下さい。



→境内バーベキュー乾杯の図



→丸鶏『ピア缶チキン』



→ひとことコメントコーナー



→花火タイム



→ファイナーレ・歌とスピーチ

お寺のひろば 2017年(平成29年)

9月9日(土) 2時〜 樹心の会

テーマ 子育て支援は、いま

お話し 坊守・子育てサロンスタッフ

9月23日(土) 11時と13時 秋のお彼岸法要

お話し 武田紀美さん・岸木勉さん・住職

9月30日(土) 2時〜 グリーフケアのつどい

大切な方を亡くした人のつどい

10月7日(土) 2時〜 樹心の会

テーマ 体験・グリーフケアのつどい

お話し 酒井浩美坊守・藤森喜美子さん

10月28日(土) 10時〜 おみがきのつどい

報恩講に向けておみがきと清掃奉仕のつどい。

11月2日(木) 2時〜 報恩講のゆうべ

3日(金) 12時〜 報恩講法要

講師 堀秀隆氏・富士原きみえ氏・渡辺一真氏

11月11日(土) 2時〜 樹心の会

テーマ 帰敬式を出発点に：

お話し 藤井俊五総代・酒井義一住職

12月2日(土) 11時〜 仏弟子入門「帰敬式」

3年に一度の帰敬式。法名が授与されます。

12月9日(土) 2時〜 樹心の会

テーマ 親鸞に人生を学ぶ「私の歩み」

お話し 加藤京子さん・岡田真さん・住職

12月16日(土) 2時〜 グリーフケアのつどい

1月1日(月) 10時〜 修正会

◎ぞんみようじこども会 月一回

◎ぞんみようじこども食堂 月一回

◎子育てサロンいちごのへや 月一回

◆親鸞につどい報恩講法要

11月2日(木) 報恩講のゆうべ

14時 速夜勤行

15時 感話・法話(堀秀隆氏)

17時 閉会

11月3日(金) 報恩講法要

12時 おとき(精進料理)

13時 法話(富士原きみえ氏)

14時 報恩講法要

15時 コンサート(KAZUMA氏)

場所 存明寺にて

会費 お布施(おこころざし)

※ぜひともご参詣ください。



あとかき

▼7月のお盆以来の発行です。その間、ひとつの季節を乗り越えた気がしましたが、その季節の名前が思い出せない…。えっ、なつ？まさか。

▼ということ今年も夏、東京ではなんと21日間連続で雨が降り続きました。天候不順。こんな夏は記憶がありません。

▼そんな不順な夏でしたが、恒例行事である「青年のつどい」は晴天に恵まれ、3年ぶりに野外で開催できました。雨男と呼ばれ続けた住職、汚名返上です。季節の変わり目、どうぞ御身ご自愛下さい。(住職・釋諦信)



東京都世田谷区北烏山4-15-1

真宗大谷派 存明寺

住職 酒井義一

TEL 03-3300-5057

FAX 03-3300-5880

E-mail : sakai@zonmyoji.jp